

資料 4-1

2010年の日本漁船の漁業種類別操業条件

(単位：トン)

漁業種類名	操業水域	対象魚種	許可隻数枠 (実際の許可隻数)	漁獲割当量			
				合計	相互枠	有償枠	追加枠 (有償)
北転船	千島太平洋側(Ⅱ-1, Ⅱ-1-1) 西ベーリング海	すけとうだら、まだら、めぬけ等	5※ (4※)	8,960	5,688		3,272
沖合底びき網	千島太平洋側(Ⅱ-2)	すけとうだら、まだら、めぬけ等	45 (28)	5,064		5,064	
底はえなわ	千島オホーツク海側(Ⅰ-1, Ⅰ-2) 千島太平洋側(Ⅱ-1, Ⅱ-1-1, Ⅱ-2)	まだら、めぬけ、すけとうだら等	21 (20)	1,870	1,870		
いか釣り	日本海(V)千島太平洋側(Ⅱ-2)	いか	207 (45)	8,060	8,060		
さんま棒受網	千島太平洋側(Ⅱ)	さんま、いか、かたくちいわし	313 (197)	36,327	36,327		
計			591 (294)	60,281	51,945	5,064	3,272

※北転船の西ベーリングの操業については、許可隻数枠、実際の許可隻数とも3隻となっている。

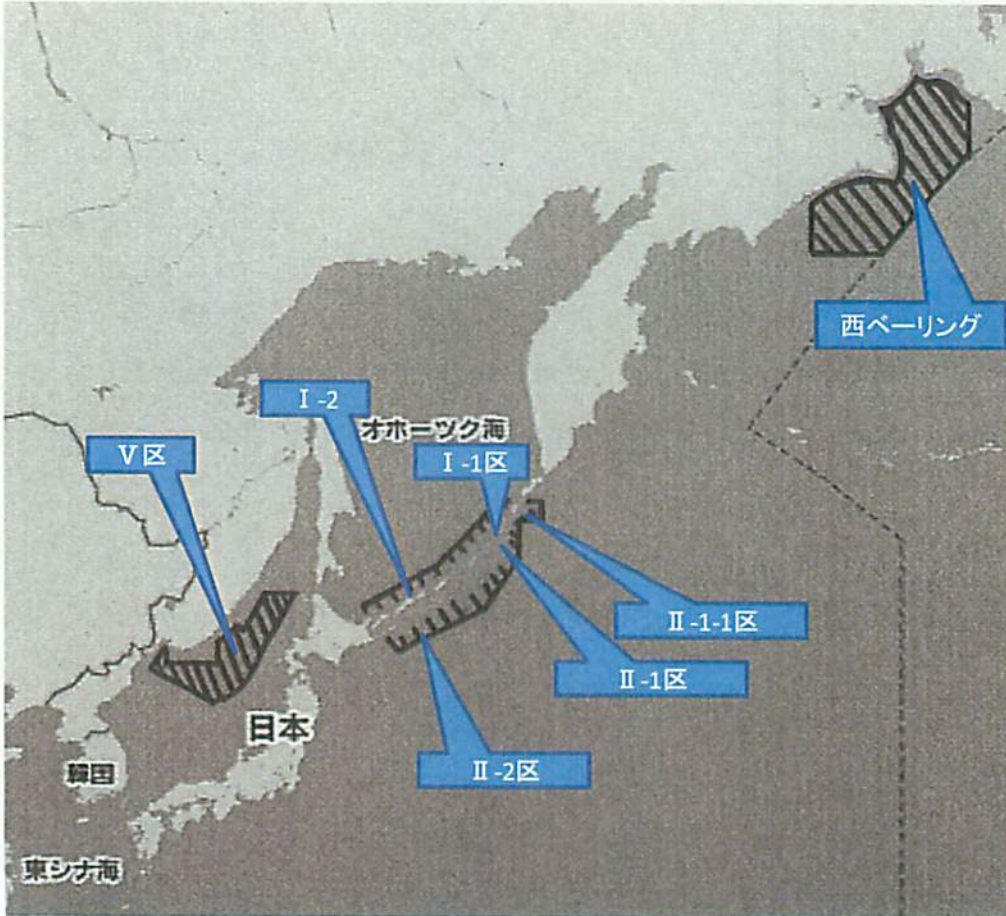
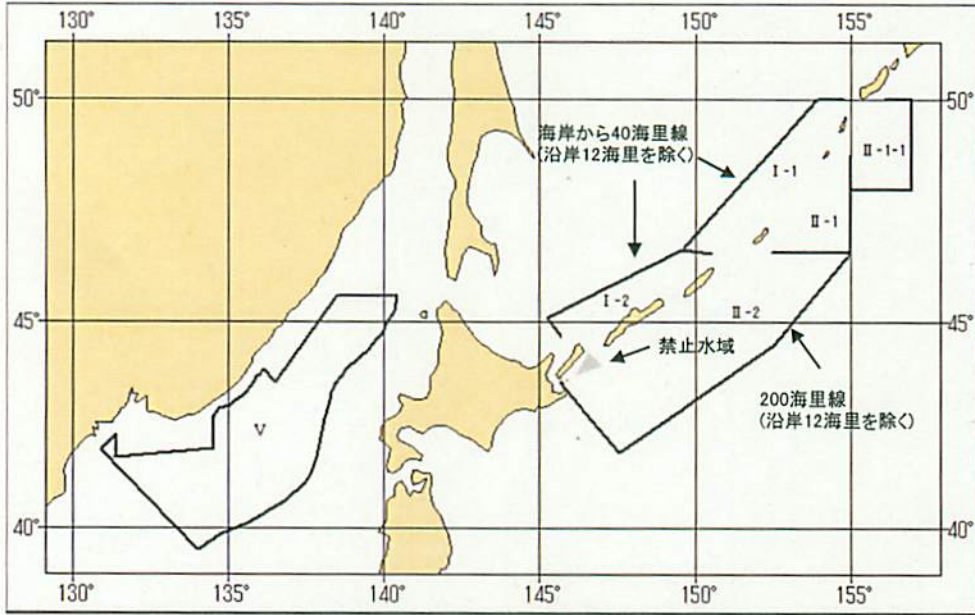
資料 4-2

2010年の魚種別・水域別漁獲割当量

(単位：トン)

魚種	相互 枠							有 償 枠		総計
	I-1	I-2	II-1、 II-1-1	II-2	II	V	小計	II-2	西ベ-リング (追加枠)	
すけとうだら	0	0	4,502	250			4,752	3,000	3,200	10,952
かれい	0	0	37	41			78	450	20	548
めぬけ	0		7	8			15	65		80
きちじ								69		69
まだら	0	0	291	246			537	190	16	743
さんま					35,500		35,500			35,500
ほっけ・あいなめ類	0	0	13	210			223	320		543
こまい								250		250
いか			500	60	627	8,000	9,187	580	4	9,771
たこ		0		4			4	20		24
かじか類	0	0	190	350			540	70		610
かすべ	0	0	195	214			409	40		449
かたくちいわし					200		200			200
そこだら			500				500			500
にしん									32	32
えび								10		10
計	0	0	6,235	1,383	36,327	8,000	51,945	5,064	3,272	60,281

2010年の操業水域図(ロシア水域)



相互入漁水域			
I 区	I-1区	底はえなわ	北転船
	I-2区		
II 区	II-1区	底はえなわ	北転船
	II-1-1区	さんま棒受	
	II-2区	網	
V 区	いか釣り		
有償入漁水域			
II 区	II-2区	沖合底びき網	
追加枠(有償入漁)水域			
西ベーリング海	北転船		

2010年のさけ・ます漁業の操業状況

1. 2010年 ロシア200海里内における漁船及び水域ごとの魚種別漁獲割当量

(単位:t)

隻数	水域	操業期間	漁獲割当量					計
			ベニザケ	シロザケ	カラフトマス	ギンザケ	マスノスケ	
中型 (20隻)	1区	5/10~ 7/31	2,264.4	2,369.4	50.0	2.0	40.0	4,725.8
	2区、2.1区		10.0	264.2	20.0	20.0	10.0	324.2
	3A区、3A.1区		160.0	560.0	36.0	20.0	14.0	790.0
	小計	2,434.4	3,193.6	106.0	42.0	64.0	5,840.0	
小型 (16隻)	2区、2.1区	5/5~ 7/24	94.0	472.6	16.0	16.0	11.2	609.8
	2A区		1.0	211.2	26.7	0.6	1.0	240.5
	3A区、3A.1区		470.6	1,231.2	30.9	16.0	8.0	1,756.6
	小計	565.6	1,915.0	73.6	32.6	20.2	2,607.0	
合計			3,000.0	5,108.6	179.6	74.6	84.2	8,447.0

2. 2010年 操業水域図

